

教育の情報化の最新動向と今後の展望

折笠史典

文部科学省 初等中等教育局

情報教育・外国語教育課 情報教育振興室 室長

【概要】

人工知能やIoT、ロボットなどの技術の高度化・普及により社会の在り方が劇的に変わる Society5.0 時代が到来しつつある中、児童生徒に情報や情報手段を主体的に選択し活用していくための「情報活用能力」を育成することの重要性が一層高まっている。このため、来年度から順次実施される新学習指導要領においては、「情報活用能力」を学習の基盤となる資質能力と位置付け、その育成を図ることとしている。

その一方で、情報活用能力の育成に必要な学校現場における ICT 環境の整備や ICT の利活用の遅れは、我が国の教育の発展にとって危機的な状況にあり、これからの学びにとって ICT は「マストアイテム」であるとの意識を全ての関係者が共有し取組を早急に進めていく必要がある。

これらの課題に対応する教育の情報化に関する各種施策の現状について説明するとともに、政府における直近の政策決定をはじめとして教育の情報化の推進に関する今後の展望について語る。